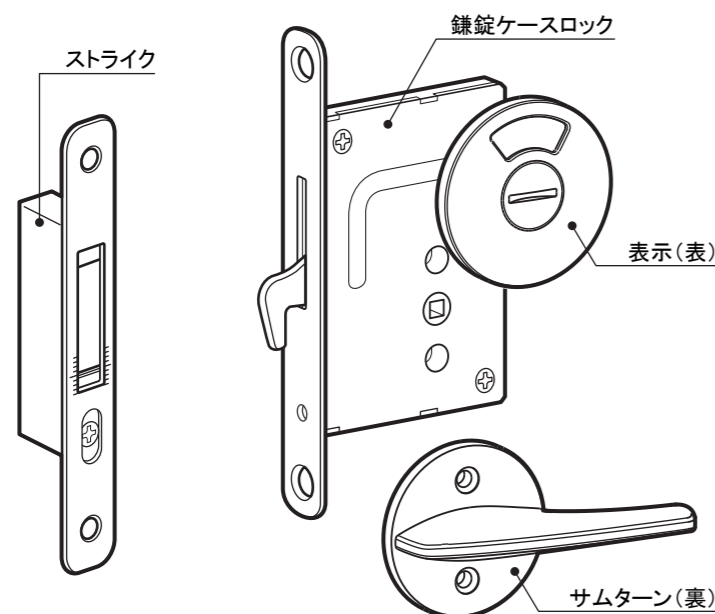


KM-21

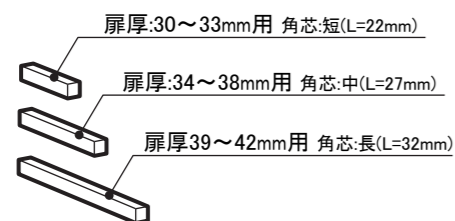
当製品は、扉厚対応を角芯とネジ長さにて対応しています。下記説明図を参考に適正な部品を選んで施工してください
※対応扉厚30~42mm

鎌錠・セット内容と各部の名称

KM-21



付属品



扉厚35~42mm用
取付けねじ:長(L=35mm)



扉厚30~34mm用
取付けねじ:短(L=30mm)

角芯は適切な長さを選んでご使用ください。

- 指定より角芯が短い場合
~接続不足にてサムターンが空転し、施・解錠が出来なくなる恐れがあります。
- 指定より角芯が長い場合
~錠セットがガタついたり、角芯の圧迫により錠の動きが悪くなる場合があります。

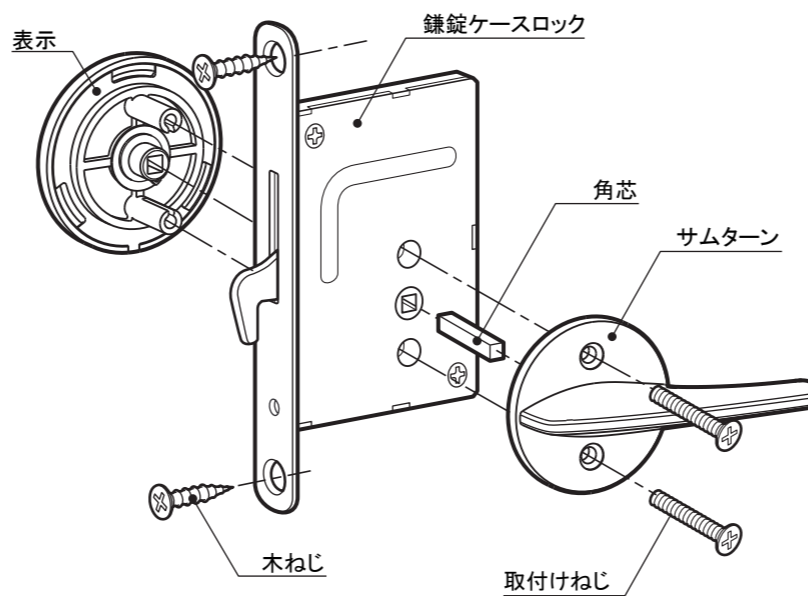
⚠注意

- 取付けの際は、取扱説明書をご確認の上、正しく施工してください。また取付け後、必ず動作確認をしてください。
- 商品の取扱説明書は、取付け後も廃棄せずご使用者にお渡しください。
- 屋外など水がかかったり湿気が多い場所には設置しないでください。部品などが腐食して、破損しやすくなりケガをするおそれがあります。

お手入れ方法について

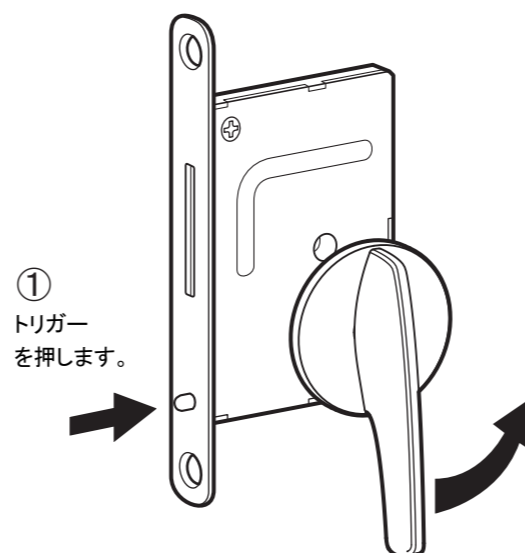
- お手入れは乾燥した柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい時は水、又は水で薄めた中性洗剤(5~10%程度)を含んだ布で拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。ベンジン、シンナー、アルコール、トイレ用洗剤、防カビ剤、塩素系洗剤、酸やアルカリ性の洗剤、クレンザー等はご使用にならないでください。

●取付け方法



⚠ネジの締めすぎ注意
扉が割れたり、ケースを圧迫して動きが悪くなる場合があります。
※動作確認をしながら行ってください。

●施錠のチェック

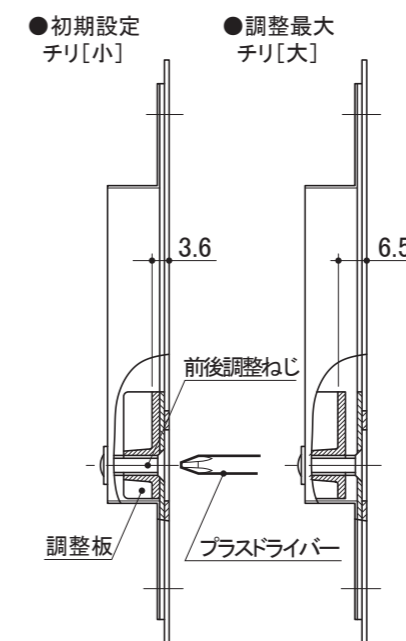


② サムターンを跳ね上げてください。
注)トリガーを押さえてなければ回りません。

ストライクの調整方法

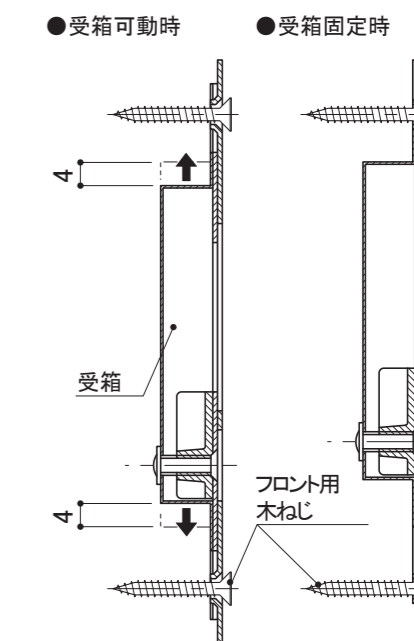
1.前後調整

前後調整ネジをプラスドライバーで回し、隙間を調整します。



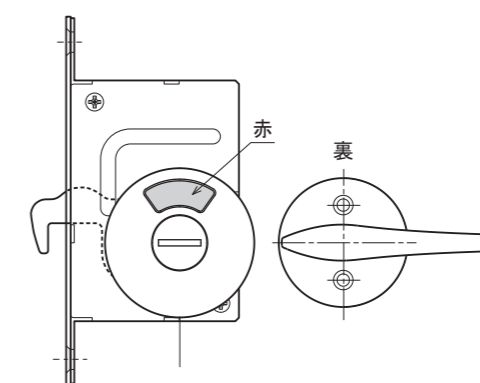
2.上下調整

フロント用木ねじを一旦緩め、受箱を上下に動かし調整します。位置が決まったら、フロント用木ねじを締付けて固定します。

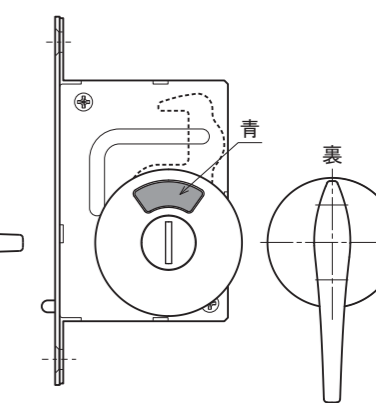


表示器取付位置

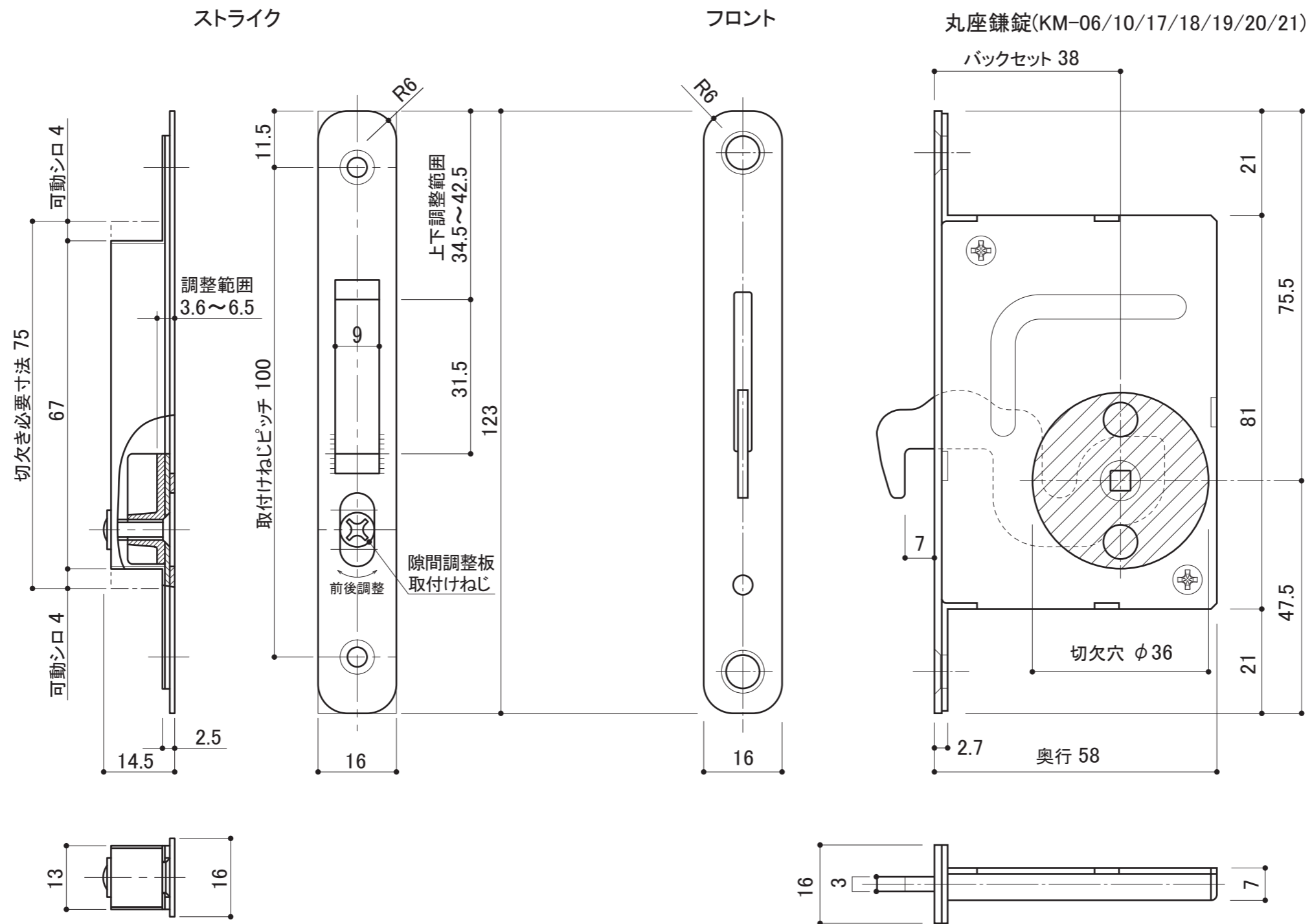
- 鎌を出した状態
表示“赤”
表示器すりわり“横”
サムターン“横”



- 鎌を格納した状態
表示“青”
表示器すりわり“縦”
サムターン“縦”



※サムターンはせり出している側が施錠時に扉の引き手方向になるように組みつけてください。



切欠穴